平成 30 年 新春のごあいさつ

化、議場等のある東館は木造3 ることを願っております。 いの場として幅広くご利用くださ 階には開放感のあるオープンス 機能を強化するとともに、 温もりが感じられる庁舎でありま 庁舎が完成しました。本館は木質 ペースを備え、市民の皆さまが憩 す。基準の1・5倍の強度で防災 階建て、

本市産材を

活用した木の

るべく努力してまいります。

現在改修中の大塚原運動広場など 町との観光連携、野尻町区域では ト事業や県道26号線を活用した綾 ますと、8月に市役所新年一年の本市を振り返り よりお見舞いを申し上げます。 ました。被害に遭われた方々に心

る商業複合ビル「TENAMUビ た、小林まちづくり株式会社によ 客等の利便性が向上しました。ま 情報発信・交通の拠点として観光 ター「KITTO小林」が完成し、 駅に地域・観光交流セン

皆さま一人一人がまちづくりに 皆さまの変わらぬご理解とご支援 参画することこそが、小林・須木・ 見込みであります。住み慣れた る小林小校区・永久津中校区を 大 年が皆さま方にとりまし を注いでまいりますので、市民の なむ 笑顔あふれる じょじょん げました将来都市像「みんなでて が、これまで以上に市民力を結集 力を底上げできるものと確信し 野尻それぞれの強みと魅力を引 もって市内全地区に設立される ます。本年、取り組みを開始す 力あふれる活動が展開されてい よかとこ 小林市」の実現に全力 して、第2次小林市総合計画に掲 き出すとともに、小林市全体の 様化する課題もあります 実際に生活する市民の

肥後正

これまで以上に市民力を集結し、 みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかとこ小林市」 の実現に全力を尽くします

た「きずな協働体」も、

備により、人を呼び込む仕掛けづ

くりに取り組んでまいります。

開催されました「第11回全国和牛 では、昨年9月に宮城県で 賑わいを創出してまいります。 る新たな人の流れにより、まちの

感謝申し上げます。九州北部豪雨

ご協力を賜りましたこと、心から 営に皆さま方の絶大なるご理解、

りいます。旧年中は市政運

や日本各地を襲った大型台風、ま

畜産物の安定生産と担い手育成支 浜ノ瀬ダムから「生農地の水」の 弾みがつきました。また、畑には リンピックに向けたPRに大きな 2020東京オリンピック・パラ ました。宮崎牛の生産基地として、 続となる内閣総理大臣賞を獲得し の出品牛を含む宮崎牛が3大会連 能力共進会」において、本市から 付加価値の高い農

あらためて痛感した一年となり ど、昨年は、防災対策の重要性を た、6年ぶりに噴火した新燃岳な

有 木区域では小野湖を舞台 との連携をより強化し、充実を図 祉、教育、環境保全など関係機関 いります。今後とも地域医療、福 て、医療器具等の整備を進めてま 市立病院での産婦人科再開に向け 関のご支援を賜りながら、小林 諸医師会をはじめ関係機 てまいります。 援等、農業のさらなる振興に努め

撮影場所 / 須木デジタルテレビ中継局